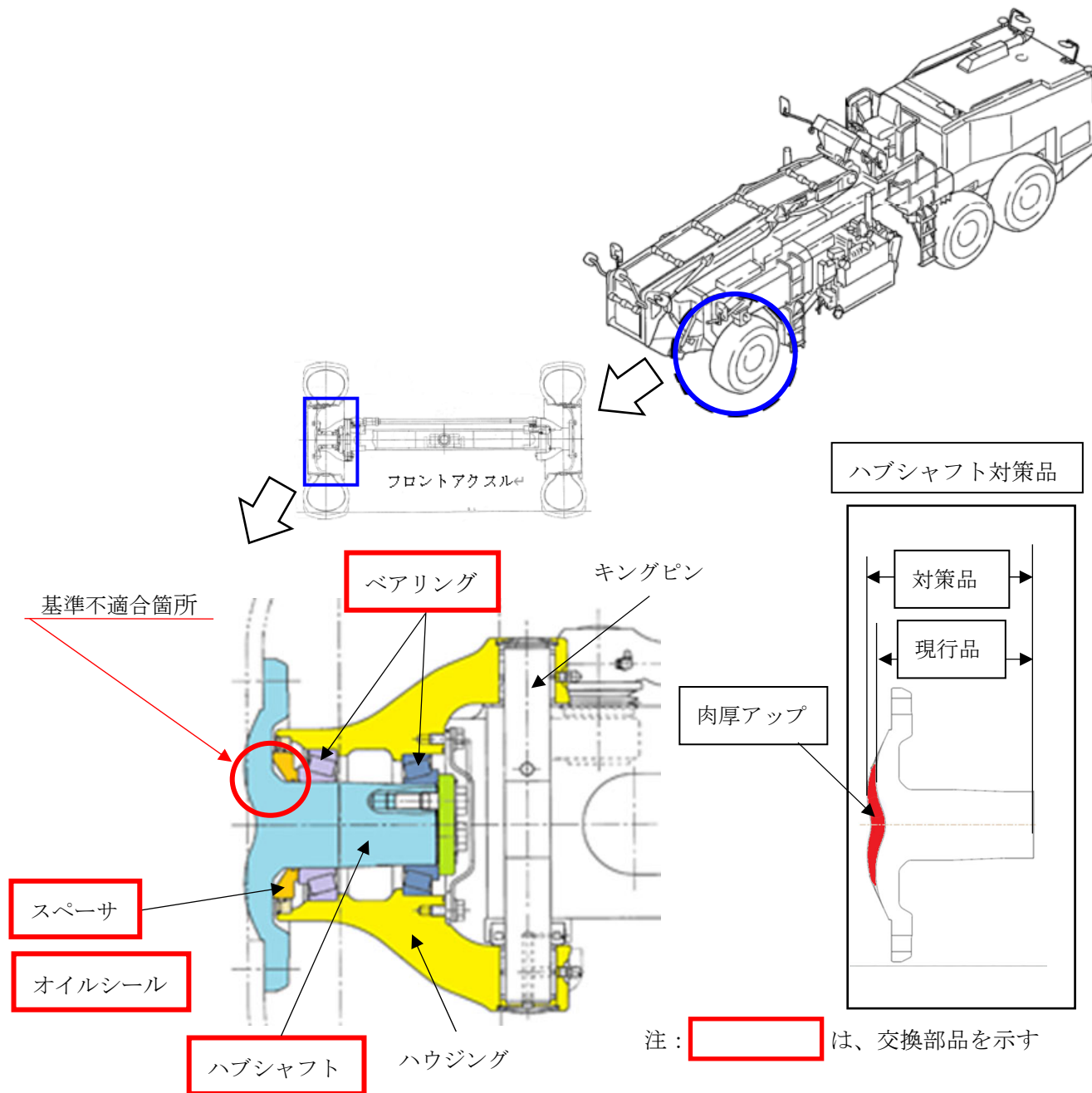


改善箇所説明図



ロードスタビライザのフロントアクスルにおいて、ハブシャフトの耐久力が不足しているため、高速で旋回するなどした場合にハブシャフトに亀裂が入るものがある。そのため、そのままの状態で車両の使用を続けると亀裂が進展し、最悪の場合、ハブシャフトが折損してタイヤが車両から脱落するおそれがある。

改善措置の内容：

全車両、フロントアクスルのハブシャフトを対策品に交換する。またハブシャフト交換時にベアリング、スペーサ、オイルシールを新品に交換する。

識別：フロントアクスルのハブシャフトに製造年月を刻印する。「21X」以降が対策品。

